

## 大阪いずみ市民生活協同組合

### 情報漏えいのリスクを低減でき、事故発生時にもきちんと対応できるように

大阪いずみ市民生活協同組合(以下、いずみ市民生協)は、大阪府堺市に本部をおく、大阪府下最大の生活協同組合である。食品・衣料品の宅配・インターネットでの販売、店舗、共済・福祉事業、夕食宅配を展開している。いずみ市民生協は、組合員が安心して利用できることを目的に、個人情報保護法が制定されて以来、個人情報の漏えい防止に積極的に努めてきた。インターネットの普及により、メールでの添付ファイル送信件数が増え、また、オンラインストレージやSNSで簡単に情報のやり取りができる状態となったため、情報漏えい対策の一環としてGUARDIANWALL、WEBGUARDIANを順次、導入(\*)。それにより、個人情報漏えいのリスクを低減することができ、職員のセキュリティ意識も高まった。また、事故発生時の漏えい内容や経路の調査も可能となり、事故対応にも備えられるようになった。

※GUARDIANWALLとWEBGUARDIANは、西日本電信電話株式会社の提案により導入されています。

#### お客様が実現できたこと

- ✓ 情報漏えいの可能性がある電子メールを検知し、第三者が監査することで、電子メールによる情報漏えいが防止できた
- ✓ SNS、オンラインストレージ、Webメール経由での情報流出のチェックができるようになった
- ✓ ユーザーの利用実態に応じた細かい設定ができ、職員の情報セキュリティ意識を高められた

#### ▶お客様プロフィール



くらしに笑顔お届けします

大阪いずみ市民生活協同組合

法人名：大阪いずみ市民生活協同組合  
URL：<http://izumi.coop/>

住所：  
大阪府堺市堺区南花田口町2-2-15

創立：1974年11月5日  
職員数：正規職員562人  
          定時職員608人  
組合員数：431,787人（2012年3月  
          末現在）  
事業内容：食品・衣料品などの宅配・  
          インターネット販売、店舗、  
          共済、福祉事業、夕食宅配

- 組合員数43万人を超える大阪府下最大の市民生協。健全で強い事業経営を目指した結果、2011年度は出資金額、総事業高、財政基盤において過去最高となった。
- 2010年に商品検査センター「コープ・ラボ」を設置し、微生物・残留放射能・残留農薬等の検査を実施し、食の安全性を高める取り組みを行っている。
- 環境マネジメントに関するISO14001、品質マネジメントに関するISO9001の認証、登録を受けるなど、積極的にマネジメントの向上に努めている。





情報システム部 ITサポートグループ  
リーダー 加藤浩司氏  
(肩書きは、2011年10月現在のものです)

「コストを抑えて、セキュリティを高めることができました」

「インターネットの普及によって個人情報漏えいのリスクが高まってきている状況下で、個人情報を守るには、電子メールやWEBアクセスをゲートウェイで情報の流出チェックが必要だと考えました。GUARDIANWALL、WEBGUARDIANを導入しポリシー設定することで、情報の統制を自動的に対策できるようになり、安心感が高まりました。細かい設定ができるので、各部門やユーザーの利用実態にあわせた運用ができ、助かっています。また、高度なセキュリティ対策が実現できたのに、導入・運用コストが上昇しなかったことも満足しています」

【お客様の導入製品】

**GUARDIANWALL**  
**WEBGUARDIAN**

## お客様のご要望

- ▶ 電子メール本文や添付ファイル経由による個人情報の漏えいを防止したい
- ▶ インターネットで外部に出る情報は全てチェックし、情報漏えいを防止したい
- ▶ ユーザービリティとのバランスを計りつつ、セキュリティレベルを上げたい

### **課題** 導入前の課題と背景

メール誤送信やストレージによる漏えい対策が必要に  
万が一の場合の漏えい内容・経路の特定も行いたい

GUARDIANWALL、WEBGUARDIAN導入の経緯について教えてください。

「生協は地域の方が組合員となって設立されたもので、組合員の方を対象として事業を行っており、組合員の方からの信頼は非常に重要です。漏えい事故が一度でもあると、事業を続けることができなくなるため、個人情報保護法制定以来、個人情報の取り扱いには細心の注意を払ってきました。具体的には、情報セキュリティポリシーを制定し、業務に不要なサイト閲覧やオンラインストレージの利用制限、不正持ちだし防止の措置などを講じてきました。しかし、電子メールやWebアクセスの利用頻度があがってきた状況下では、単純なログのモニタリングだけではなく、電子メール本文や添付ファイル、ストレージ・ファイルの内容をチェックできないと漏えい対策としては万全とは言えません。万が一の場合の漏えい内容や経路の特定も念頭に置いた対策が必要となってきました」

### **必然** 導入の必然性 高度なチェック機能と、高い操作性が導入の決め手

どのような基準で、メールフィルタリングソフトを検討しましたか。

「個人情報の漏えい対策のためにGUARDIANWALLを2007年に導入しました。電子メールの本文や添付ファイルを自動的に検査・分析し、個人情報の漏えいが疑われるメールの送信を禁止できることが採用の大きなポイントです。送信を禁止した電子メールをGUARDIANWALLで一旦、保留し、監査担当者が内容をチェックして送信や削除するという方法で個人情報の漏えいを未然に防ぐことができます。2011年には電子メールの誤送信対策機能が強化されたので、同年8月にバージョンアップしました」

URLフィルタリングソフトについてはいかがでしょうか。

「従来は、SaaSでアクセス制御を行っていましたが、接続元IPアドレスが

ユニークとなるため複雑なポリシー設定や、詳細なログ取得ができませんでした。よって自社で運用中のProxyサーバーにフィルタリングソフトを導入しました。そして、外部送信するデータのコンテンツチェック機能が優れていること、管理画面の操作性が高いこと、ログの保存・閲覧機能が優れていることから2011年8月にWEBGUARDIANを導入しました。」

で満足のいくサービス開始ができました」

## 工夫

### 運用の工夫

#### 円滑な運用開始は、事前の周知徹底が重要

導入・運用では、どのような工夫をされましたか。

「フィルタリングソフトの導入によって、従来なら閲覧できたサイトが閲覧できなくなったり、メールが送信できなくなったりすると、利便性が落ちたという苦情がでてくるのが予想されました。そこで、事前に各部門に、セキュリティ対策の必要性とともに、どのような制限が加わるかを具体的に説明しました。そのことが功を奏し、混乱もなく、スムーズに運用を開始することができました。



情報システム部 情報システムグループ  
主任 根岸 伸彰氏  
(肩書きは、2011年10月現在のものです)

ルールに抵触すると警告がでたときは、個人情報に該当するかどうかの判断は現場の上司ではなく、全て監査担当部門に一括して行ってもらうようにしています。そうすることで、情報セキュリティポリシーの標準化が可能となりました。

監査担当者の負担を軽減するため、職員と監査担当者双方に、警告メッセージを送信するとともに、警告通知画面に監査担当者の連絡先も記載し、職員から連絡ができるようにしています。」

導入までのキャノンITソリューションズの対応はいかがでしたか。

「製品デモの実施、対策すべき課題、導入・運用について何度も打ち合わせを行い、いずみ市民生協の問題解決を手伝ってくれました。迅速で手厚いフォローのおかげ

## 成果

### 取り組みの成果

#### 柔軟なポリシー設定でセキュリティと業務効率を両立化

導入効果を教えてください。

「個人情報検査が自動でできるようになり、情報漏えいのリスクが低下しました。Webアクセスについては、部門毎や担当業務毎にフィルタリングポリシーを設定することで、最適な利用環境を構築できました。柔軟な設定のおかげで、各部門の利用状況に応じて、セキュリティと利便性のバランスを図るというPDCAサイクルの構築が可能となりました。現在は少し条件を厳しく設定していますが、業務効率に影響を及ぼすことなく、運用できています。また、Webアクセスのログや、オンラインストレージやWebメール・電子メールで送受信したデータを長期的に保存できる環境も構築でき、万が一事故が発生しても瞬時に原因の特定が可能となりました。管理者の操作履歴やログイン状況などの証拠もログに残すことができるので、いざという場合には、管理者の監査を行うこともできます。これらの取り組みにより、外部流出事故も起こっておらず、安心感は大きく増しました」

セキュリティ意識に対する影響はどうか。

「フィルタリングソフトで監査していることを全職員に告知した結果、情報漏えいについての意識づけが高まりました」



食品リサイクル・ループ

いずみ市民生協は、2011年9月に「食品リサイクル・ループ」の認定を受け、食品残さの95%を再資源化しています。

将来

## 将来の展望

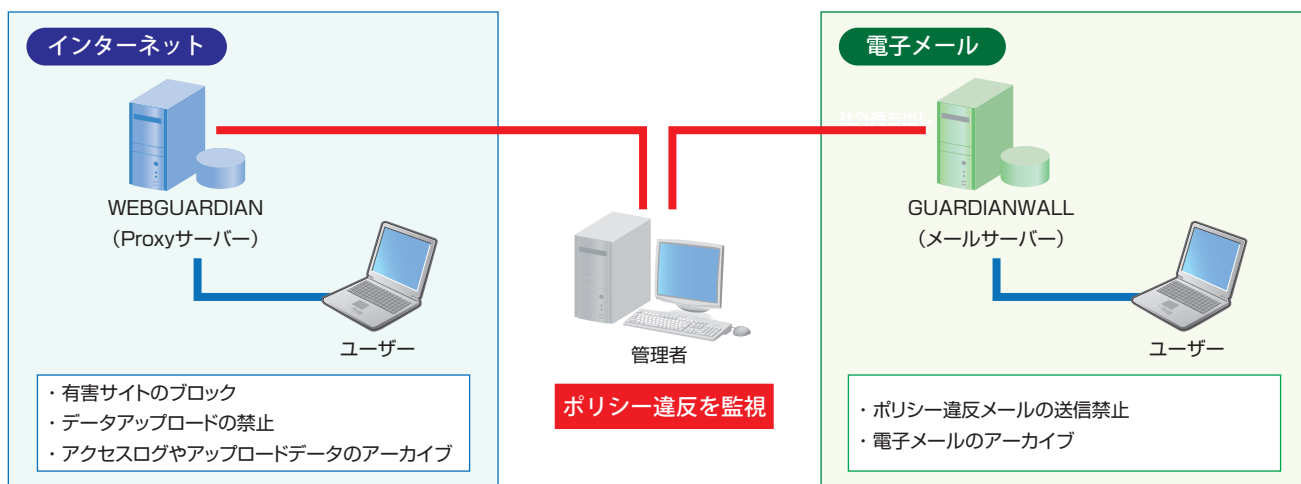
### セキュリティ対策以外でも期待

今後の期待や展望についてお聞かせください。

「いずみ市民生協では、今後とも組合員の個人情報保護に努め、漏えい事故がないようハード・ソフト含めた対策を行って行きたいと考えています。今後は、クラウド

やオープンソースを活用する場面も出てくると思います。それらとの連携機能含め、必要な機能が出て来た場合は、対応をお願いできれば幸いです。」

## お客様の活用イメージ



### 柔軟な設定により、運用コストを下げつつセキュリティアップを実現

いずみ市民生協では、組合員の個人情報保護のため、GUARDIANWALLとWEBGUARDIANを導入。セキュリティ管理者の負担軽減とユーザーの使い勝手のよさを両立させながら、セキュリティを高めることができると好評である。

### 電子メールフィルタリングソフト『GUARDIANWALL』(ガーディアンウォール) URLフィルタリングソフト『WEBGUARDIAN』(ウェブガーディアン)

**GUARDIANWALL** 組織内の情報セキュリティポリシーにあわせた柔軟な設定ができる電子メールフィルタリングソフト。ルールに抵触するメールを一定時間保留したり、添付ファイルを自動暗号化したりできるなど、運用コストを下げながら、セキュリティを高める工夫が凝らされている。

**WEBGUARDIAN** Webへのアクセスだけではなく、Webメールやメッセージ、オンラインストレージなどの利用ログの保存、送信データのチェック及び保存などを行うWeb情報管理ソリューション。監査機能が充実しており、管理者の運用状況を把握することもできる。

(開発元：キヤノンITソリューションズ株式会社)



キヤノンITソリューションズ

[www.canon-its.co.jp/](http://www.canon-its.co.jp/)

キヤノンITソリューションズ株式会社 セキュリティソリューション事業部  
TEL (03) 6701-3434

**Canon** キヤノンITソリューションズ株式会社

〒140-8526 東京都品川区東品川2-4-11 野村不動産天王洲ビル

Copyright©1999-2012 Canon IT Solutions Inc.All rights Reserved.